【小施策評価(平成30年度実績評価)】

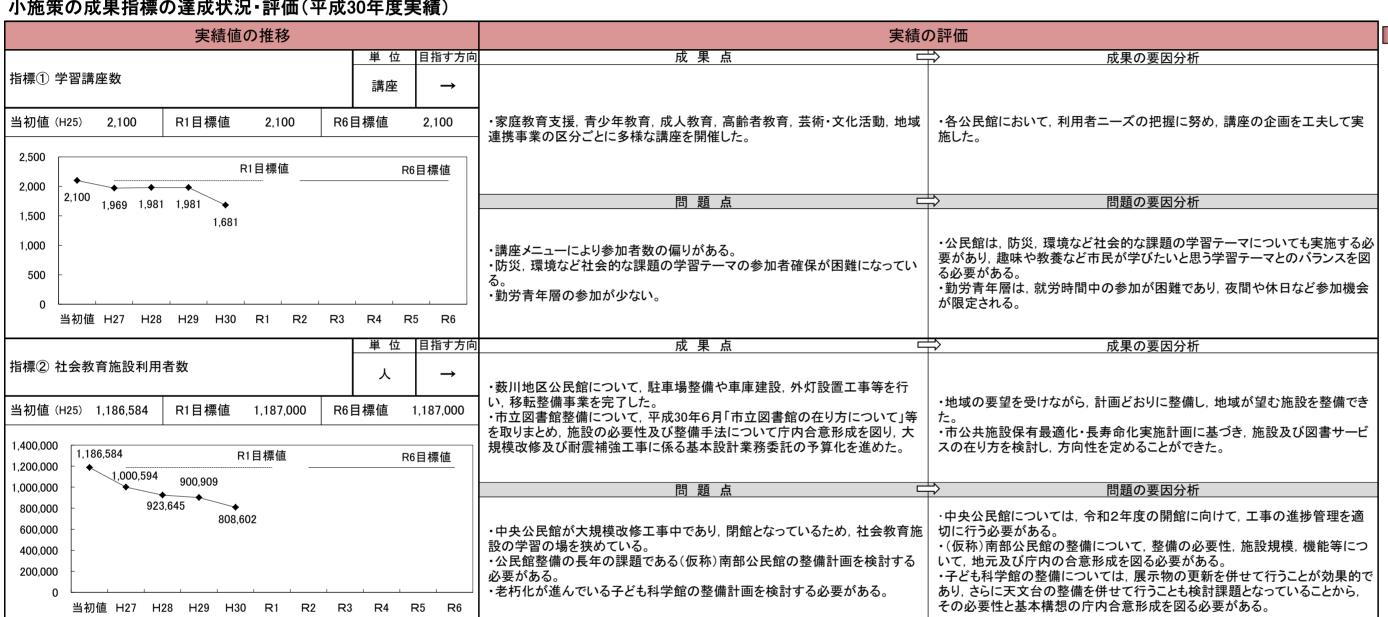
小施策の総合計画における位置付け

小施策 人を育み未来につなぐまちづくり 生涯学習課 主管課等 評価 川原 善弘 施策 18 生涯学習の推進 内線 7340 責任者 小施策 18-2 社会教育施設の整備・充実 森田 美彦 内線 7341 作成者

小施策の概要

0		現状と課題(総合計画実施計画から転記) ローローローローローローローローローローローローローローローローローローロー	L 取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
		生涯学習の推進のためには、活動場所となる社会教育施設の利便性・安全性の確保が必要であり、老朽化した施設・設備の改修・修繕や新築などの要望に適切に対応する必要がある。	社会教育施設の老朽化対策を進め、必要な施設整備を行うとともに、公民館、図書館などの社会教育施設で行う事業を充実させる。
		対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか/対象+成功状態)
		市民	学習の場及び講座等の多様なメニューを提供する。
	ΙГ	社会教育施設	計画的な整備や修繕を実施する。

小施策の成果指標の達成状況・評価(平成30年度実績)



今後の方向性(令和元年度以降)

★…R1年度着手済または着手予定 ☆…R2年度以降の着手を検討 評価を踏まえた取組の方向性

「強化につながるもの」

- ★ 市民ニーズの把握に努め、学習テーマのバランスを図り、魅力ある講座を 実施する。
- ☆1 夜間講座の開催の拡充

「縮減につながるもの」

★☆2 魅力ある講座の企画にあたり民間の創意工夫が活用でき,管理運営 経費の削減につながる社会教育施設の指定管理導入施設の拡大を検討す

「強化につながるもの」

- ★☆1 社会教育施設として(仮称)南部公民館の新規整備を検討する。
- ★☆2 子ども科学館の大規模改修等の整備手法を検討する。

「縮減につながるもの」

★☆3 魅力ある講座の企画にあたり民間の創意工夫が活用でき,管理運営 経費の削減につながる社会教育施設の指定管理導入施設の拡大を検討す